



ポップ・アート 時代を変えた4人 POP ART : THE FAB4! &4 SPECIAL GUESTS

2026年4月11日(土)~6月14日(日)開催



鳥取県立美術館（鳥取県倉吉市、館長 尾崎信一郎）は、2026年4月11日(土)から6月14日(日)まで、企画展「ポップ・アート 時代を変えた4人 POP ART : THE FAB4! &4 SPECIAL GUESTS」を開催します。

世界屈指のポップ・アートコレクション日本初公開!

1960年代にアメリカで花開き、世界的なムーブメントを巻き起こしたポップ・アート。アーティストたちは日常にありふれた広告や雑誌、メディア、ニュースなど、人々の生活に直結したシンボルを表現の中に取り入れ、色鮮やかに、そしてシニカルに社会の姿を描いてきました。本展では、ポップ・アートを牽引したアーティスト、ロイ・リキテンスタイン、アンディ・ウォーホル、ロバート・ラウシェンバーグ、ジャスパー・ジョーンズら4人を、同じ60年代に人気を博したザ・ビートルズの愛称「FAB4 (The Fabulous 4=素晴らしい4人)」になぞらえご紹介します。

※当館所蔵のアンディ・ウォーホル《ブリロ・ボックス》も特別展示します



— 展覧会のみどころ —

Part I The Change is Gonna Come

ポップ・アートが一番の盛り上がりを見せた 1960 年代のアメリカの社会や文化から作品を見ていきます。

ポップ・アートは 1950 年代半ばのイギリスを発祥とし、その後 1960 年代のアメリカで最盛を迎えた動向でした。商業広告や量販品のパッケージなど日常生活の中のイメージを取り込んだその鮮烈なヴィジュアルは、同時代の音楽や映画、ファッション、グラフィック・デザインに大きな衝撃を与えました。中でもウォーホルは、ローリング・ストーンズやヴェルヴェット・アンダーグラウンドなどロック・ミュージシャンたちのアートワークを数多く手がけ、反戦運動や公民権運動など社会運動が相次いで起こった 1960 年代以降の愛と平和を高らかに歌うロック音楽のアイコンを作り上げました。そしてポップ・アートはファッションの域にまで及び、ポピュラー・カルチャーそのものを革新していきました。

Part II The FAB4

ポップ・アートの代表的な 4 名の作家を紹介し、ポップ・アートの真髄に迫ります。

フルカラーコミックの一コマを一枚の絵画に仕立てたりキテンスタインと、マリリン・モンローのポートレートやキャンベル・スープ缶を繰り返し描くことで大量生産・大量消費社会のあり様を表現したウォーホルは、共にポップ・アートの最たる例を作り上げました。

その彼らの先駆けとなったのが、ラウシェンバーグとジョーンズでした。新聞や雑誌から採られた写真や広告をコラージュしたラウシェンバーグ。そして標的や国旗といった皆が知る記号や、筆立てやコートハンガーなどの日用品をモチーフにしたジョーンズ。この二人によって、日常生活にありふれたイメージを新たな意味に置き換え、誰もが分かる普遍的な表現を目指したポップ・アートが生まれていきました。

Part III 4 Special Guests

ポップ・アートを担った他 4 名の作家を「特別ゲスト」として紹介し、ポップアートの広がり作家同士のコラボレーションを見ていきます。

「LOVE」の単語を正方形に配置した作品で知られるロバート・インディアナ。ジェット機や自動車の断片的なイメージを組み合わせたジェームズ・ローゼンクイスト。精密に描写した日常生活の空間に抽象的な裸婦像を描いたトム・ウェッセルマン。日用品をモチーフとしながら筆跡を残す作風のジム・ダイン。

そして詩画集〈ワン・セント・ライフ〉は、ラウシェンバーグ、ウォーホル、リキテンスタイン、インディアナ、ダイン、ローゼンクイスト、ウェッセルマンたちがコラボレーションした唯一の作品で、ポップ・アートの多彩な表現とその精髓を伝えています。



【オンライン限定！スペシャルチケット】



「ブリロの箱 黄金のポルゴローネ」付き観覧券

- ◆前売料金：1,700 円
- ◆通常料金：2,000 円
(一般料金のみ販売)

焼き菓子ポルゴローネが入った可愛いブリロの箱付きです。

—関連イベント—

①特別講演会「ポップ・アートの作家たち」

多数の現代美術展を企画してきた第一人者がポップアートの意義を紐解きます。

[日時] 5月16日(土)14:00～15:30

[集合] 1F ホール

[講師] 南 雄介(美術評論家・元愛知県美術館長)

[定員] 50名(事前申込制・先着順)

[申込期間] 4月16日(木)～

※聴講無料

②大人のミュージック・トーク

FM山陰でもお馴染みのラジオ番組「Otona no Radio Alexandria」のパーソナリティ、ロバート・ハリスさんが1960年代の音楽・カルチャーをナビゲート。

[日時] 4月18日(土)14:00～15:00

[集合] 1F ひろま

[出演] ロバート・ハリス(ラジオDJ、作家)

[定員] 50名(事前申込制・先着順)

[申込期間] 3月18日(水)～

※聴講無料



③レコード市 in Museum

県内外の個性的な中古レコード店が美術館に集結します。

[日時] 6月6日(土)11:00～19:00

6月7日(日)11:00～16:00

[集合] 1F ひろま

県内外の個性的な中古レコード店が美術館に集結します。関連書籍も並びます。

[出店店舗]

音虫レコード、邂逅レコード、北村電気レコード、倉吉円盤舎、Sayama House、Soul Pot Records、ハリオトレコードストア、福中屋レコード、moderado music、汽水空港

④夜間鑑賞+FAB4 DJ タイム

展示室にDJブースが登場！音楽に浸りながら作品鑑賞ができる特別な時間です。

[日時] 6月6日(土)17:00頃開始～19:00

[会場] 3F 企画展示室

※要観覧券

⑤ワークショップ「シルクスクリーンってなあに」

本展出品作品にも使われる版画の技法を体験しよう！

[日時] 4月29日(水祝)13:30～16:00

[会場] 1F スタジオ2・3

[対象] 子ども～大人(小学3年生以下は保護者同伴)

[定員] 15組(事前申込制・先着順)

[参加費] 500円(材料費)

[申込期間] 3月29日(日)～

⑥キュレーターズ・トーク

当館学芸員が展覧会の見どころを解説します。

[日時] 4月25日(土)、5月30日(土)

14:00～14:45

[会場] 1F ひろま

※聴講無料



展覧会概要

展覧会名	ポップ・アート 時代を変えた4人 POP ART : THE FAB4! &4 SPECIAL GUESTS
会期	2026年4月11日(土)～6月14日(日)
会場	鳥取県立美術館 3F 企画展示室
開館時間	9:00～17:00(入館は閉館30分前まで) ※6月6日(土)は19:00まで
休館日	毎週月曜日(5月4日は開館)
観覧料	一般：1500円(1200円) 学生：950円(750円) 高校生：500円(400円) 小中学生：300円(240円) * ()内は前売料金・20名以上の団体料金 ※未就学児、障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びその介護者は無料 ※企画展のチケットで当日コレクション展もご覧いただけます。 ※前売券はオンラインと窓口で販売します。 ※2026/2/11(水祝)～4/10(金)までは前売料金、会期中は通常料金です。
特別チケット	【オンライン限定】「ブリロの箱 黄金のポルポローネ」付き観覧券 ◆前売料金：1,700円 ◆通常料金：2,000円(一般料金のみ販売)
主催	ポップ・アート展実行委員会(鳥取県、鳥取県立美術館パートナーズ、TSK さんいん中央テレビ、日本海ケーブルネットワーク)
協賛	エフエム山陰、宝製菓株式会社
後援	アメリカ大使館、スペイン大使館
協力	日本航空
企画協力	プレートラスト
公式サイト	https://tottori-moa.jp/exhibition/view/popart/
オンラインチケット	https://artsticker.app/events/109100

※会期中は美術館窓口でも当日券を販売いたします。



本件について、ご取材・ご紹介いただける場合は、下記担当までご連絡ください。

[問合せ]鳥取県立美術館パートナーズ 広報担当 (山本・三浦・興治)

Email | info@tottori-moa.jp TEL | 0858-24-5442 WEB | <https://tottori-moa.jp>

4.11 2026 (土)
6.14 (日)

閉館時間：9:00-17:00 (入館は閉館30分前まで)
*6月6日(土)は19:00まで閉館

休館日：毎週月曜日(5月4日は開館)
会場：鳥取県立美術館 3F企画展示室
主催：ポップ・アート実行委員会
(鳥取県、鳥取県立美術館パートナーズ、
TSKさんいん中央テレビ、
日本海ケーブルネットワーク)

後援：アメリカ大使館、スペイン大使館
協力：日本航空
協賛：エフエム山陰、宝製菓株式会社
企画協力：フレントラスト



鳥取県立美術館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM OF ART



ポップ・アート 時代を変えた4人

POP ART!

THE FAB 4!

& 4 SPECIAL

W/ GUESTS

アンディ・ウォーホル(マリリン)1970年 ©Josaluis Rupérez Collection
©2025 The Andy Warhol Foundation for the Visual Arts, Inc. / Licensed by ARS, New York & JASPAR, Tokyo G4084



ロイ・リキテンスタイン(船上の少女)1965年 ©Josefina Rupérez Collection
©Estate of Roy Lichtenstein, New York & JASPAR, Tokyo, 2025 G4084

【関連イベント】参加方法・詳細は公式サイトをご覧ください。

1. 特別講演会「ポップ・アートの作家たち」

多数の現代美術展を企画してきた第一人者がポップアートの意義を紐解きます。

日時：5月16日(土)14:00-15:30

会場：美術館1Fホール

講師：南 雄介(美術評論家・元愛知県美術館長)

定員：50名(事前申込制・先着順) *聴講無料

2. 大人のミュージック・トーク

FM山陰でもお馴染みのラジオ番組「Otona no Radio Alexandria」のパーソナリティ、ロバート・ハリスさんが1960年代の音楽・カルチャーをナビゲート。

日時：4月18日(土)14:00-15:00

集合：美術館1Fひろま

出演：ロバート・ハリス(ラジオDJ、作家)

定員：50名(事前申込制・先着順) *聴講無料

3. レコード市 in Museum

県内外の個性的な中古レコード店が美術館に集結します。

日時：6月6日(土)11:00-19:00、6月7日(日)11:00-16:00

会場：美術館1Fひろま

4. 夜間鑑賞+FAB4 DJタイム

展示室にDJブースが登場!音楽に浸りながら作品鑑賞ができる特別な時間です。

日時：6月6日(土)17:00頃開始-19:00

会場：美術館3F企画展示室 *要観覧券

5. ワークショップ「シルクスクリーンってなあに」

本展の出品作品にも使われる版画の技法を体験しよう!

日時：4月29日(水・祝)13:30-16:00

会場：美術館1Fスタジオ2・3

対象：子どもから大人まで(小学3年生以下は保護者同伴)

定員：15組(事前申込制・先着順)

参加費：500円(材料費)

6. キュレーターズ・トーク

当館学芸員が展示会の見どころを解説します。

日時：4月25日(土)、5月30日(土)14:00-14:45

集合：美術館1Fひろま *聴講無料

POP ART: THE FAB4! & 4 SPECIAL GUESTS

ポップ・アート
時代を変えた4人

世界屈指のポップ・アート・ コレクション、日本初公開!

第二次世界大戦後、社会は大きく様変わりしました。大量生産・大量消費社会が到来する一方で、東西を二分する冷戦時代に突入し、1960年代にはベトナム戦争が勃発しました。こうした矛盾をはらむ社会情勢を背景にポップ・アートは誕生します。

若いアーティストたちは、世相に敏感に反応し、時事ニュースや広告、漫画のイメージを作品のモチーフにしました。日々の生活に極めて近い視点から着想された鮮やかで明快な作品は、瞬く間に人々の心を魅了し、美術の枠を超えて音楽や映画、ファッションなど文化全般に広がっていったのです。まさに「ポップ(大衆)」という言葉のとおり、ひとつのカルチャーにまで昇華したポップ・アートは今もなお影響を与え続けています。

本展では、同じ60年代に人気を博したザ・ビートルズの愛称「FAB4(The Fabulous 4=素晴らしい4人)」になぞらえ、アメリカのポップ・アートを代表する4人のスター作家、ロイ・リキテンスタイン、アンディ・ウォーホル、ロバート・ラウシェンバーグ、ジャスパー・ジョーンズの版画作品を中心にポップ・アートの魅力に迫ります。日本初公開となる、スペインのホセリス・ルベレス氏の出色のポップ・アート・コレクション約120点をご堪能ください。

【観覧料】

一般1,500(1,200)円、学生950(750)円、高校生500(400)円、

小中学生300(240)円

* ()内は前売料金・20名以上の団体料金

* 未就学児、障がいのある方、難病患者の方、要介護者等及びその介護者は無料

* 企画展チケットで当日コレクション展もあわせてご覧いただけます

【オンラインチケット ONLINE TICKET】

2026年2月11日(水・祝)~4月10日(金)：前売料金

2026年4月11日(土)~6月14日(日)：通常料金

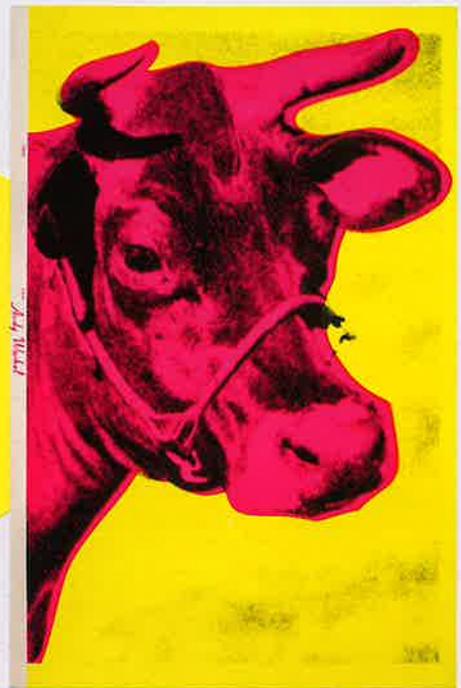
◎窓口での当日券販売もあります

◎オンラインチケット限定

「ブリロの箱 黄金のボルボローネ」付き観覧券

焼き菓子ボルボローネが入った可愛らしいブリロの箱付きです!

一般料金のみ販売：前売料金1,700円/通常料金2,000円



アンディ・ウォーホル(牛)1971年 ©Josefina Rupérez Collection
©2025 The Andy Warhol Foundation for the Visual Arts, Inc. / Licensed by ARS, New York & JASPAR, Tokyo G4084



ロバート・ラウシェンバーグ(アースデイ)1970年 ©Josefina Rupérez Collection
©Robert Rauschenberg Foundation / VAGA at ARS, NY / JASPAR, Tokyo, 2025 G4084

【交通案内・アクセス】

【鉄道・バスの場合】

○JR倉吉駅よりバスで約10分、「県立美術館前」下車

一倉吉駅まで一

○鳥取砂丘コナク空港からバスで約45分○米子鬼太郎

空港からJR特急等で約1時間10分○大阪駅からJR特急

で約3時間○岡山駅からJR特急で約2時間40分

【車の場合】

○岡山・広島方面 米子道 湯原ICから約50分

○大阪方面 中国自動車道 院庄ICから約1時間

* 駐車場あり(110台)



ロバート・インディアナ(LOVE)1967年 ©Josefina Rupérez Collection
©2025 The Robert Indiana Legacy Initiative LLC / ARS, New York / JASPAR, Tokyo G4084



MORATORIUM

ジャスパー・ジョーンズ(モラトリアム)1969年 ©Josefina Rupérez Collection
©Jasper Johns / VAGA at ARS, NY / JASPAR, Tokyo 2025 G4084

鳥取県立美術館

TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM OF ART

〒682-0816 鳥取県倉吉市駄庭寺町2-3-12
TEL 0858-24-5442 <https://tottori-moa.jp>

